

## 年表「豊中市の原告排除の動き、男女共同参画推進条例制定、バックラッシュ攻撃」

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
1999年		男女共同参画社会基本法の制定各自治体で条例制定の動き		
2000年 9月1日	原告がすてっぷ館長として雇用される			
	すてっぷオープン			
2001年 11月24日	斎藤助役の「少なくとも4年はがんばってください」発言			
2002年 3月某日		市女性問題審議会が「豊中市における男女共同参画社会の実現を目指す総合行政のあり方」の答申を出し、条例の必要性と盛り込むべき内容を提言		
7月8日				M氏が、「ジェンダフリーの危険性を学ぶ」の会合の部屋の借り入れをすてっぷに申し込む。断るも、市が裁量で一般使用として許可。
7月15日		一色市長が臨時会本会議で、男女共同参画推進条例の制定を表明		
7月18日				I氏が、北欧の男女平等政策批判の内容を含む会合ですてっぷに部屋の借入申し込み。市は、目的使用で許可する。
7月25日			北川悟司議員臨時会本会議で、激しい「ジェンダフリー」攻撃をし、宇部市条例のような条例制定を求める代表質問	
8月2日			総務常任委員会で北川議員が、すてっぷの貸室申し込みに対する窓口対応を非難、宇部市条例のような条例をと再要求	
9月24日				M女が、「有本恵子さんの人権を考える会」の会合名ですてっぷに部屋の借り入れを申し込み、市は目的使用として許可。
10月11日	斎藤助役「最低4年はいてもらわにゃあかん」発言			豊中駅前でバックラッシュのピラマキ（甲13）
10月25日			総務常任委員会で北川議員が、すてっぷライブラリーの蔵書が偏っていると非難	
10月26日				北川議員が、集会で「すてっぷはジェンダフリーの拠点」、「条例制定を断固阻止する」と発言

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
11月21日				原告の講演後、内容とは無関係な質問攻め
12月3日				市役所前でバックラッシュのビラまき（甲14）
12月4日	すてっぶの山本事務局長 バックラッシュ攻撃をまとめたものを理事等にFAX			
12月6日				すてっぶに「館長の任期はいつまでか」などの嫌がらせ電話
12月18日			定例会本会議で北川議員が、すてっぶのジェンダーフリー関係蔵書の廃棄を迫り、条例案にも注文をつける	
12月19日			定例会本会議で喜多議員「男らしさ女らしさ」を条例に入れよと要求	
2003年 2月		条例案の上程を断念（甲15）。		
3月20日			総務常任委員会で、北川議員が、すてっぶの助成事業の採否に関し審査の姿勢見直しを迫る	
5月25日	山本 職員体制の整備試案作成（甲9） （山本試案）			
6月9日	山本 就業規則等改正構想試案作成（甲10）			
夏	山本 すてっぶ運営委員会に試案提出			利用者を装った男性複数がすてっぶにたびたび嫌がらせ。「館長に会わせろ」などと言う
8月		市担当者が9月定例会上程を目指して議員らに説明回り		
8月29日				原告が「主婦は知能指数が低いといった」との噂が流れているのを原告が耳にする
9月11日	原告が専業主婦は知能が低いと話したとの噂を、原告が市議会副議長に確認しようとしたところ、市から強い中止要請			
9月16日		定例会本会議に条例案上程される	定例会本会議で条例案に反対する橋本議員の不可思議な質問の取り下げ	
9月24日		総務常任課員会で、反対派も賛成し起立多数により条例案可決	総務常任委員会で、喜多、大町、北川議員らが「ジェンダーフリー」攻撃と市の条例案を批判。北川議員は逐条ごとに対案を示した資料配布し批判	

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
10月1日		定例会本会議で、反対派議員ら全員賛成で条例案可決	定例会本会議で、北川議員は条例案を再び攻撃	
10月10日		豊中市男女共同参画推進条例の制定、公布		
10月	前年まで原告が担当していた講座が予算から削除			
10月15日	市の新事務局職員体制構想（乙8） （非常勤館長職廃止 事務局長のプロパー化）			
10月30日	市は財団理事長に乙8を説明			
11月上旬	市は館長の後任候補Aに就任を要請 人権文化部長らは候補者リストアップ、市長らの了承とる			
11月8日	人権文化部長、男女共同参画推進課長が、原告に「非常勤館長は置かない」と通告			
11月11日	市は後任候補Bに要請			
11月15日			02年12月4日のFAXの件で北川議員が恫喝し、市は原告らにお詫び行脚を勧める	
11月21日			北川ら「新政とよなか」所属の議員団が福井県武生市を視察	
11月末	市は後任候補Cに要請			
12月16日	原告は退職了解済みと虚偽の説明をして、後任館長就任につき桂の承諾を取る			
12月19日	市「館長職廃止 事務局長一本化」と原告に通告			
12月22日	市が寝屋川市に桂採用の挨拶に行く			
2004年1月4日	寝屋川市で「原告更迭」が噂に			
1月10日	財団理事長・副理事長へ市から説明 原告の任期を11月まで延期と提案される			
1月15日	寝屋川市広報誌に桂の後任募集の記事 市部長、課長が桂に再び面談			

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
1月25日	財団臨時理事会開催通知			
1月31日			豊中市議が武生市議長に「原告はやめさせなさいかん」発言	
2月1日	臨時理事会			
2月9日	市は、すてっぶ事務局長を伴って面接の前に桂に会い就任までのことを説明。			
2月22日	館長採用選考面接日			
2月25日	原告不合格			
3月31日	原告雇止め			